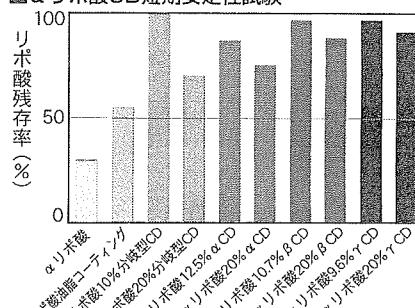


企業動向

 α -リポ酸特集■ α -リポ酸CD短期安定性試験 **γ -CD包接体の短期安定性を確認**

シクロケム(神戸市中央区)

は、 α -リポ酸包接体に関する、様々な条件下での安定性試験を行い、 γ -CD包接による α -リポ酸の短期安定性を確認した。

同社は、温度七十度の飽和水蒸気中で一時間静置させた試料中の α -リポ酸濃度を未処理の試料中のリポ酸濃度で割ったものを残存率として α ,

及び、分歧型CDなどの包接体を使って α -リポ酸が一〇〇%のものと、二〇%両方で γ -CD包接による α -リポ酸の短期安定性の検討を行った。

結果、一〇〇%のものでは、各包接体での残存率にほとんど差が見られなかった。二〇%のものと、二〇%両方で減少が見られたのに対し、 γ -CD包接体では八〇%残存し、最も高い安定性を有するという結果を得ている。

差が見られなかつた。二〇%のものと、二〇%両方で減少が見られたのに対し、 γ -CD包接体では八〇%残存し、最も高い安定性を有するという結果を得ている。